



THE FUTURE OF SPECIAL EFFECTS MOVIE-RELATED COLLECTIONS

日本ミュージアム・マネージメント学会 2019年度第1回コレクション・マネージメント研究部会 「特撮映像関連コレクションの保存・公開・展示の未来」

2019年12月1日 [日] 14:00-16:00 (受付13:30-13:55)

会場: ノムラスタジオ (乃村工芸社本社ビル地下1階) / 参加費: 500円 [要事前申込]

主催: 日本ミュージアム・マネージメント学会

現代日本を代表する文化としてサスカルチャーに社会的注目が集まり、その有力なジャンルの一つとして特撮（特殊撮影）映画をテーマとした展覧会が興隆しています。日本ミュージアム・マネージメント学会 コレクション・マネージメント研究部会では本年度、特撮映像関連コレクションを主題とし、その保存・公開・展示の未来について考えることを目的に開催することにしました。

講師は、ゴジラシリーズの助監督として活躍し、近年はフィルムのデジタルリマスター化の最前線に携わっている清水俊文氏と映画監督・特殊メイクアップアーティストとして活躍し、近年は特撮映像関係の造形物の収集・修復の第一人者である原口智生氏を招き、来場者と共に考える場とします。

■スケジュール

14:05-14:30 講演Ⅰ「フィルム映像のデジタルリマスター化の現状と課題」講師：清水俊文

14:30-14:55 講演Ⅱ「特撮映像作品の造形物修復・保存・公開の現状と課題」講師：原口智生

15:05-16:00 トークセッション

パネリスト：清水俊文・原口智生 モデレーター：小澤智之 司会：黒塚まや ※詳細プロフィールは裏面

■申込方法・問合せ先

どなたでもご来場いただけますが、参加費（資料代）として500円を徴収します。

参加希望者は、FAX、Eメール、もしくは申込用QRコードで申込フォームにアクセスしていただき、氏名・所属・連絡先（電話番号またはメールアドレス）をご記入の上、2019年11月27日(水)までに下記宛先までお申込ください。

日本ミュージアム・マネージメント学会 事務局

〒135-0091 東京都港区台場 2-3-4 乃村工芸社内

TEL・FAX 03-3570-2498

e-mail kanri@jmma-net.org

※開催日当日のお問合せ先

「080-8760-3507 (JMMA事務局 津久井)」

までお願いします。

JMMA 日本ミュージアム・マネージメント学会
Japan Museum Management Academy



申込用QRコード

■アクセスマップ



当日は上記の地図の場所において、13:30-13:55の間に集合願います。それ以外の時間は会場警備の都合上、ご入場いただけませんのでご注意ください。駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
※電車でお越しの場合 ゆりかもめ「お台場海浜公園駅」下車徒歩約1分 りんかい線「東京テレポート駅」下車徒歩約6分

■講師

清水 俊文 Toshifumi Shimizu 株式会社東京現像所 営業本部 部長



●神奈川県出身。1993年東宝に入社。東宝映画でモスラシリーズ（1996年～1998年）の製作部を経て、ゴジラシリーズ（1999年～2004年）や『ローレライ』（2005年）、『日本沈没』（2006年）などの助監督を多数担当。『マリと子犬の物語』（2007年）で特殊技術監督デビュー。テレビドラマ『東京ゴーストリップ』（2008年）、『ここはグリーン・ウッド』（2008年）、映画『スカーレット・ピンパーネル』（2010年）、NHKドキュメンタリー『ゴジラ生誕60年 日本の特撮 驚異の技』（2014年）などを監督。現在は東京現像所にて『ゴジラ』『キングコング対ゴジラ』『七人の侍』などのデジタルリマスター作業を手がけている。

原口 智生 Tomoo Haraguchi アニメ特撮アーカイブ機構発起人 特撮ミニチュアプロップ修復師



●福岡県出身。特殊メイクアップアーティスト、映画監督。1979年より造形工房モンスターズにおいて若狭新一に師事、『ウルトラマン80』（1980年）などに造形スタッフとして参加。1984年にFUNHOUSE（のちの中州プロ）を立ち上げ、特殊メイクの第一人者として実相寺昭雄、石井輝男、北野武らの作品に参加。怪獣造形では平成ガメラシリーズ（1995年～1999年）などで高い評価を獲得。また、オリジナルビデオ『ミカドロイド』（1991年）で監督デビュー。その後『さくや妖怪伝』（2000年）、『デスカップ』（2010年）などの監督作を手がけた。『ウルトラマンメビウス』（2006年～2007年）、『ウルトラマンギンガ』（2013年～2014年）では監督・特技監督を務めた。2012年より開催された展覧会「館長 庵野秀明 特撮博物館 ミニチュアで見ると昭和の技」では、自ら修復した多数の特撮ミニチュアコレクションを出展し、展示コーディネートも担当。現在は特撮プロップ・ミニチュアの修復師として活躍している。ATAC（アニメ特撮アーカイブ機構）の発起人の一人である。

■司会

黒塚 まや Maya Kurotsuka フリーアナウンサー



●神奈川県出身。TBSスパークル所属。法政大学社会学部卒業。これまでテレビ山梨アナウンサー（2003年～2009年）、TBSニュースバードキャスター（2009年～2013年）、TBS『はなまるマーケット』（2013年）、BS11『報道ライブ21 INsideOUT』（2014年～2016年）などを担当。現在は、J-WAVEニュースアナウンサーを担当する一方で各種イベントMC、子供向けの話し方教室の講師として活躍している。山梨県の魅力をPRする「やまなし大使」も務めている。2019年5月にはテレビ東京系ドラマ『スパイラル～町工場の奇跡～』にリポーター役で出演、8月には同じくテレビ東京系ドラマ『警視庁ゼロ係～生活安全課なんでも相談室～』にリポーター役で出演した。

■モデレーター

小澤 智之 Tomoyuki Ozawa ビデオグラファー



●山梨県出身。1999年大阪芸術大学放送学科卒業。1999年テレビ山梨入社。報道部に所属し記者兼ビデオカメラマンとして活動。2006年に株式会社東宝映画に入社し、映画界に入る。その後はロケーションコーディネーターとして映画やテレビドラマ、MV製作などに携わる。主な参加作品は『連続ドラマW 東野圭吾 変身』、NMB48チームM「ハート、叫ぶ」、チームBII「ロマンティックスノー」など。ドキュメンタリー映画『特技監督 中野昭慶が語る特撮映画の世界』の製作を2014年11月に始め、2017年12月に完成させた。

■JMMA（日本ミュージアム・マネージメント学会）について

JMMA（日本ミュージアム・マネージメント学会）は、博物館についての学術専門団体で、日本学術会議協力学術研究団体の一つです。博物館に関する研究成果の発表会、研修会、見学会などを随時開催しています。全国の博物館や文化施設に関係する職員、展示に関する専門業者職員、大学・研究機関職員が会員で、会員数は約400名です。個人会員の他、法人会員もあり、約30の博物館・文化施設・展示関係の業者が会員となっています。

<http://www.jmma-net.org/>